

〔30〕カヌー競技

1 期 日 平成18年10月6日(金)から9日(月)まで(4日間)

種 目	10月6日(金)	10月7日(土)	10月8日(日)	10月9日(月)
フラットウォーター レーシング	予 選 (B)	準 決 勝 (B) 決 勝 (B)	予 選 (A) 準 決 勝 (A)	決 勝 (A)
ス ラ ロ ー ム レーシング		公式練習 (B) 決 勝 (B)	公式練習 (A) 決 勝 (A)	
ワイルドウォーター レーシング	公式練習 (B) 決 勝 (B)			公式練習 (A) 決 勝 (A)

(注) 天候、気象の状況により、日程を変更することがある。

2 会 場 芦屋市 (フラットウォーターレーシング)
芦屋チャンネルパーク特設カヌー競技場
宍粟市 (スラロームレーシング・ワイルドウォーターレーシング)
宍粟市波賀町引原川カヌー特設会場

3 種別 (種目) 及び参加人員

種 別	種 目	監督	選手	参 加 都道府県	小計	合計
成年男子	フラットウォーターレーシング カヤックシングル	1	1	30	242	546
	フラットウォーターレーシング カナディアンシングル		1	30		
男 子	スラロームレーシング カヤックシングル		1	30		
	ワイルドウォーターレーシング カヤックシングル		1	30		
成年女子	フラットウォーターレーシング カヤックシングル		1	25		
女 子	スラロームレーシング カヤックシングル		1	25		
	ワイルドウォーターレーシング カヤックシングル	1	25			
少年男子	フラットウォーターレーシング カヤックシングル	1	1	47	304	
	フラットウォーターレーシング カヤックペア		2	17		
	フラットウォーターレーシング カナディアンシングル		1	30		
	フラットウォーターレーシング カナディアンペア		2	17		
少年女子	フラットウォーターレーシング カヤックシングル		1	30		
	フラットウォーターレーシング カヤックペア		2	17		
	フラットウォーターレーシング カヤックフォア		4	12		

4 競技上の規定及び方法

(1) 各種目とも次のとおり実施する。

- | | | |
|------------------|---------------|-------------------|
| ア フラットウォーターレーシング | (A) 2 0 0 m | (B) 5 0 0 m |
| イ スラロームレーシング | (A) 1 5 ゲート | (B) 2 5 ゲート |
| ウ ワイルドウォーターレーシング | (A) スプリント | (B) 1 , 5 0 0 m |

(2) レース運営は、(社)日本カヌー連盟競技規則及び国民体育大会特別規則による。

(3) フラットウォーターレーシング

ア 水路は、静水長さ500m・レーン幅9m・9レーンとし、深さ2.0m以上で(社)日本カヌー連盟が公認したもの。

イ 水路は、25mごとに浮標によって標示する。

各レーンごとに白色・黄色を交互に使用する。ラスト100mは全て赤とする。

最後の浮標は、決勝線の2m先に設ける。ランドマークにはレーン番号を標示する。

発艇線及び決勝線は、赤旗で標示しなければならない。

ウ 発艇は、自動発艇装置によるものとする。ゴール判定は、電子判定システムによるものとする。

(4) スラロームレーシング・ワイルドウォーターレーシング

ア スラロームレーシングコースは、250m以上400m以内で、漕航可能な激流とし、(社)日本カヌー連盟の公認したもの。ゲート数は25ゲート及び15ゲートとする。

イ ワイルドウォーターレーシングコースは、漕航可能な急流とし、(社)日本カヌー連盟の公認したもので、1,500m以下とする。

ただし、スプリント種目は、スラロームレーシングコースを使用する。

ウ スラロームレーシング、ワイルドウォーターレーシングの発艇及び決勝線は、電子判定システムとする。

5 予選方法

(1) 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する各種目の代表を決定する。

ただし、少年男子カヤックシングル種目の代表は、ブロック大会を実施しないで本大会に出場できる。

(2) 予選は、全てB種目のみ実施し、代表を決定する。

フラットウォーターレーシング(500m)、スラロームレーシング(25ゲート)

ワイルドウォーターレーシング(1,500m)

(3) ブロック大会主管都道府県協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。

(4) ブロック大会は、平成18年8月12日(土)までに実施し、申込み締切日に間に合うよう、また(社)日本カヌー連盟主催の大会と競合しないように実施する。

(期日については、フラットウォーターレーシングは7月12日(水)~8月12日(土)の1ヶ月の間に実施する。スラロームレーシング・ワイルドウォーターレーシングもできるだけこの間に実施する。また、会場及び申込み方法については、主管都道府県協会から通知する。)

(5) ブロック大会区分及び代表者の種目数は、下記のとおりとする。

種別	種目	ブロックごとの本大会出場数割当										合計	
		北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催地		
成年男子	フラットウォーターレーシング カヤックシングル	1	4	5	3	3	3	3	2	5	1	30	
	フラットウォーターレーシング カナディアンシングル	1	4	5	3	2	3	4	2	5	1	30	
成年女子	フラットウォーターレーシング カヤックシングル	1	3	4	3	2	3	3	1	4	1	25	
少年	男子	フラットウォーターレーシング カヤックペア	1	2	3	2	2	1	1	1	3	1	17
	男子	フラットウォーターレーシング カナディアンシングル	1	4	5	3	3	3	3	2	5	1	30
		フラットウォーターレーシング カナディアンペア	1	2	2	2	1	2	2	1	3	1	17
		女子	フラットウォーターレーシング カヤックシングル	1	4	5	4	2	3	3	2	5	1
	女子	フラットウォーターレーシング カヤックペア	1	2	2	1	2	1	2	2	3	1	17
		フラットウォーターレーシング カヤックフォア	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
男子	スラロームレーシング カヤックシングル	1	3	5	3	3	3	3	3	5	1	30	
	ワイルドウォーターレーシング カヤックシングル	1	4	5	3	3	3	3	2	5	1	30	
女子	スラロームレーシング カヤックシングル	1	3	5	3	3	2	2	2	3	1	25	
	ワイルドウォーターレーシング カヤックシングル	1	3	4	3	2	2	3	2	4	1	25	

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか次による。

- (1) (社)日本カヌー連盟認定のバッジテストC級以上の者であること。
- (2) 出場は1人1種目とし、各種目A・Bに出場することができる。
- (3) フラットウォーターレーシング種目の少年種別に参加できる選手には、平成3年4月2日から平成4年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。
- (4) スラロームレーシング種目(男子種別、女子種別)及びワイルドウォーターレーシング種目(男子種別、女子種別)に参加できる選手は、中学3年生を含む平成4年4月1日以前に生まれた者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その多い都道府県順に1位から8位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	<p>シングル各種目に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点。 フォア及びペアの各種目には、1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお得点は、次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。</p>

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の参加申込ファイルへ必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成18年8月24日(木)午後5時までに(財)日本体育協会へ提出（アップロード）すること。
- (2) 締切期限以降は参加申込ファイルの提出が受け付けられなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。
ア 提出期日 監督会議開催前までとする。
イ 提出先 (社)日本カヌー連盟
なお、(財)日本体育協会に対しては、上記への提出後、別途、所定のファイルにより提出（アップロード）すること。

10 参加上の注意

(1) 用艇、配艇及び点検

ア フラットウォーターレーシング

(社)日本カヌー連盟の検艇を経た兵庫県の貸与艇を原則とするが、K-1・C-1については参加都道府県の持込艇とする。(シングル種目参加選手の人数分。)ただし、兵庫県は予備艇を準備する。また、練習時間は、3日前から参加選手に時間制により割り当てる。
なお、練習場所については指示をする。(コース内・航行等)

艇・ライフジャケットの点検

平成18年10月3日(火) 午後1時00分～午後3時00分
平成18年10月4日(水) 午前9時00分～午後4時00分
平成18年10月5日(木) 午前8時30分～午前9時30分

イ スラロームレーシング・ワイルドウォーターレーシング

(社)日本カヌー連盟の検艇を経た参加都道府県の持込艇とする。ただし、兵庫県は予備艇を準備する。

艇・ライフジャケットの点検

平成18年10月4日(水) 午前9時00分～午後4時00分
平成18年10月5日(木) 午前8時30分～午前9時30分

(2) 参加要項

ア 服装

オープニングプログラム及び表彰式は、各都道府県指定のユニフォームで参加する。

競技のユニフォームは、登録した競技用の服装とする。

イ 用艇・ライフジャケット

フラットウォーターレーシング・スラロームレーシング・ワイルドウォーターレーシングの参加都道府県の持込艇は、(社)日本カヌー連盟の公認艇であること。

用艇・ライフジャケットの検定を受けること。

スラロームレーシング・ワイルドウォーターレーシングの参加都道府県の持込艇には、各都道府県名が入った会場地実行委員会の準備した標識版(縦20cm×横40cm)を前甲板に艇首より艇尾に向けて貼る。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成18年8月25日(金) 午前10時
場 所 岸記念体育会館内会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
TEL 03-3481-2400

(2) 監督会議

ア フラットウォーターレーシング

日 時 平成18年10月5日(木) 午前10時
場 所 芦屋チャンネルパーク特設カヌー競技場 芦屋市総合公園内
兵庫県芦屋市陽光町1-1

イ スラロームレーシング・ワイルドウォーターレーシング

日 時 平成18年10月5日(木) 午前10時
場 所 宍粟市波賀町引原川カヌー特設会場
兵庫県宍粟市波賀町原659-4

(3) オープニング・プログラム

ア フラットウォーターレーシング

日 時 平成18年10月6日(金) 午前9時30分
場 所 芦屋チャンネルパーク特設カヌー競技場 芦屋市総合公園内

イ スラロームレーシング・ワイルドウォーターレーシング

日 時 平成18年10月6日(金) 午前9時30分
場 所 宍粟市波賀町引原川カヌー特設会場

(4) 総合表彰式

日 時 平成18年10月9日(月) 午後2時
場 所 芦屋チャンネルパーク特設カヌー競技場 芦屋市総合公園内
種目別表彰式は、各競技会場において実施する。